

## 平成25年1月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年3月19日  
上場取引所 大

上場会社名 株式会社 光彩工藝

コード番号 7878 URL <http://www.kosaikogei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 深沢 栄二

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理部 部長 (氏名) 吉田 貴

TEL 0551-28-4181

定時株主総会開催予定日 平成25年4月24日

配当支払開始予定日

平成25年4月25日

有価証券報告書提出予定日 平成25年4月24日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年1月期の連結業績(平成24年2月1日～平成25年1月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年1月期	2,320	—	△5	—	△1	—	8	—
24年1月期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 25年1月期 12百万円 (—%) 24年1月期 1百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
25年1月期	2.34	—	0.6	△0.1	△0.2
24年1月期	—	—	—	—	—

(参考) 持分法投資損益 25年1月期 1百万円 24年1月期 1百万円

(注) 平成25年1月期より連結財務諸表を作成しているため、平成24年1月期の数値及び対前期増減率は記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年1月期	1,919	1,424	74.2	380.14
24年1月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 25年1月期 1,424百万円 24年1月期 1百万円

(注) 平成25年1月期より連結財務諸表を作成しているため、平成24年1月期の数値は記載しておりません。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
25年1月期	△30	△75	△34	288
24年1月期	—	—	—	—

(注) 平成25年1月期より連結財務諸表を作成しているため、平成24年1月期の数値は記載しておりません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
24年1月期	—	0.00	—	2.50	2.50	9	—	—
25年1月期	—	0.00	—	2.50	2.50	9	106.7	0.7
26年1月期(予想)	—	0.00	—	3.50	3.50		41.0	

(注) 平成25年1月期より連結財務諸表を作成しているため、平成24年1月期の配当性向(連結)及び純資産配当率(連結)は記載しておりません。

### 3. 平成26年1月期の連結業績予想(平成25年2月1日～平成26年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,200	1.5	10	11.1	10	11.1	6	△14.2	1.60
通期	2,500	7.8	40	—	40	—	32	300.0	8.53

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年1月期	3,960,000 株	24年1月期	3,960,000 株
② 期末自己株式数	25年1月期	212,391 株	24年1月期	212,124 株
③ 期中平均株式数	25年1月期	3,747,855 株	24年1月期	3,886,513 株

(参考) 個別業績の概要

平成25年1月期の個別業績(平成24年2月1日～平成25年1月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年1月期	2,319	△10.0	26	△27.3	26	△26.3	36	17.4
24年1月期	2,578	3.5	37	—	35	—	31	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
25年1月期	9.79	—
24年1月期	8.04	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
25年1月期	1,952	1,449	1,449	1,421	74.3	386.91	386.91	
24年1月期	1,949	1,421	1,421	1,421	72.9	379.39	379.39	

(参考) 自己資本 25年1月期 1,449百万円 24年1月期 1,421百万円

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当社は、平成25年1月期より海外子会社、KOSAI VIETNAM CO.,LTD.を連結子会社として連結財務諸表を作成しております。
2. 本資料に記載しております業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は業況の変化により、予想数値と異なる可能性があります。上記予想に関する事項は、添付資料2ページ「経営成績に関する分析」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績・財政状態に関する分析	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
(4) 事業等のリスク	4
2. 企業集団の状況	5
3. 経営方針	6
(1) 会社の経営の基本方針	6
(2) 目標とする経営指標	6
(3) 中長期的な会社の経営戦略	6
(4) 会社の対処すべき課題	6
(5) その他、会社の経営上重要な事項	6
4. 連結財務諸表	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
連結損益計算書	9
連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 継続企業の前提に関する注記	14
(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項	14
(7) 追加情報	15
(8) 連結財務諸表に関する注記事項	16
(セグメント情報等)	16
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
5. 個別財務諸表	18
(1) 貸借対照表	18
(2) 損益計算書	21
(3) 株主資本等変動計算書	23

## 1. 経営成績・財政状態に関する分析

当連結会計年度より、当社100%出資子会社KOSAI VIETNAM CO., LTD. を連結の範囲に含めた連結財務諸表を作成しております。作成初年度に当たり、前期との比較、分析は行っておりません。

### (1) 経営成績に関する分析

当期における我が国の経済は、期末にかけて政権交代後の経済政策への期待から円安・株高基調に転換するなど企業を取り巻く環境に持ち直しの兆しがみえつつありますが、欧州債務危機や新興国の経済成長の鈍化など、先行き不透明な景況感で推移いたしました。

宝飾業界におきましても、このような景況が影響し、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、ジュエリー受注事業については受注数量が伸び悩み収益を大きく圧迫しましたが、ジュエリーパーツ事業は定番商品の安定した受注獲得など堅調に推移したことにより、単体決算においては営業損益を黒字とすることができました。

連結決算においては、ベトナム子会社の設立当初における投資費用が先行したことにより、営業損益は赤字となりましたが、最終利益は確保することができました。

以上により、当連結会計年度の当社グループの業績は、売上高が2,320百万円、営業損失が5百万円、経常損失は1百万円となり、当期純利益は8百万円となりました。

### (次期の見通し)

今後の国内経済の状況は、新政権の経済政策による経営環境の好転が期待される一方で、欧州債務危機問題や世界経済の減速などの懸念は払拭されておらず、先行き不透明な状況が続くものと予想されます。

当社を取り巻く経営環境についても、人口減少に拠る国内市場の需要低迷など引き続き厳しい状況が続くものと予想されますが、当期苦戦したジュエリー受注事業における販売活動の強化や、ベトナム子会社の本格稼働による生産体制の向上により、一層の業績向上に努めてまいります。

平成26年1月期の見通しにつきましては、売上高2,500百万円、経常利益40百万円、当期純利益32百万円を見込んでおります。

### (販売実績)

品目別		第46期 (自 平成24年 2月 1日 至 平成25年 1月31日)	前期比 (%)	
製品	ジュエリー	メンズ (千円)	4,415	172.3
		リング (千円)	607,207	86.3
		コイン枠、ペンダント (千円)	99,737	77.1
		その他 (千円)	69,140	90.8
	計 (千円)		780,501	85.6
	ジュエリー パーツ	スクリーイヤリング (千円)	221,306	107.0
		クリップイヤリング (千円)	476,484	100.7
		ピアス (千円)	392,664	102.6
		その他 (千円)	399,423	72.1
	計 (千円)		1,489,902	92.2
小計 (千円)		2,270,379	89.8	
商品 (千円)		50,545	101.4	
合計 (千円)		2,320,925	90.0	

## (2) 財政状態に関する分析

### ①財政状態の分析

#### 1) 流動資産

当期末における流動資産の残高は、1,450百万円となりました。主な内訳は現金及び預金441百万円、仕掛品447百万円、売掛金330百万円等であります。

#### 2) 固定資産

当期末における固定資産の残高は、457百万円となりました。主な内訳は機械装置他の有形固定資産が345百万円、保険積立金61百万円、投資有価証券25百万円等であります。

#### 3) 流動負債

当期末における流動負債の残高は、368百万円となりました。主な内訳は短期借入金230百万円、1年内返済予定の長期借入金30百万円等であります。

#### 4) 固定負債

当期末における固定負債の残高は、127百万円となりました。主な内訳は長期借入金70百万円等であります。

#### 5) 純資産

当期末における純資産の合計は、1,424百万円となりました。主な内訳は資本金602百万円、資本剰余金509百万円等であります。

### ②キャッシュ・フローの分析

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末と比べ、連結範囲の変更に伴う増加額を含め108百万円減少し、288百万円となりました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は30百万円となりました。これは主にたな卸資産の増加および売上債権の減少によるものです。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は75百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得によるものです。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は34百万円となりました。これは主に借入金の返済や配当金の支払によるものです。

なおキャッシュ・フロー指標については次の通りであります。

	25年1月期
自己資本比率 (%)	74.2
時価ベースの自己資本比率 (%)	31.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

- (注) 1. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式（自己株式控除後）により算出しております。
2. キャッシュ・フローは、キャッシュ・フロー計算書の営業キャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。
3. 25年1月期キャッシュ・フロー対有利子負債比率およびインタレスト・カバレッジ・レシオは、営業キャッシュ・フローがマイナスであったため記載していません。
- ※当連結会計年度より連結財務諸表を作成しているため、前期比較等は行っておりません。

### (3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

株主に対する利益還元を、重要な経営課題の一つと認識しております。日々変動する経営環境に耐え得る企業体質づくりを進め、収益拡大に努めるとともに、安定した配当の継続を、業績に応じて行うことを基本方針としております。

平成25年1月期につきましては、平成24年3月19日に発表いたしました通り、1株につき2.5円の配当を、また、平成26年1月期につきましては、現時点では1株当たり3.5円の配当を予定させていただいております。

### (4) 事業等のリスク

当社の事業展開に際し、リスク要因になる可能性があると考えられる主要な事項を記載しております。当社ではリスクの発生防止に努め、発生した場合の対応について努力いたします。また事業上のリスクとしては想定していない事項であっても、投資者の投資判断上、重要であると考えられる事項については積極的に開示する方針であります。尚、文中における将来に関する事項は、当事業年度末(平成25年1月31日)現在において当社が判断したものであります。

#### ①不良債権発生防止管理体制

当社の事業はジュエリー受注生産及びジュエリーパーツ生産を主としており、販売先の倒産などによる不良債権の発生防止について、取引先毎に与信限度額を設けるなど管理体制の強化に努めておりますが、万一、不良債権が発生した場合は当社の業績に影響を及ぼす場合があります。

#### ②生産体制

当社のジュエリー受注事業はOEM生産を主としており、顧客企業への売上は、その顧客企業の業績や当社が管理できない要因により大きな影響を受けます。また当社は製造コスト削減等による価格競争強化に努めておりますが、顧客の要求に応じるための販売価格引き下げは当社の利益率を低下させる可能性があります。また、顧客企業の業績不振、契約の予期しない打ち切り、顧客企業の調達方針の変化等は当社の業績に影響を及ぼす可能性があります。

#### ③品質管理体制

当社は、徹底した品質管理に努めておりますが、特異な要因による不良発生の可能性は完全には否定できません。このことにかかる製品回収責任等が生じた場合、当社の業績に影響を及ぼす可能性があります。

#### ④知的財産権

当社は、取引先等との秘密保持契約など知的財産権の確保に努めておりますが、他社から当該権利を侵害される可能性は否定できず、この場合、係争事件に発展することも含め、当社の業績に影響を及ぼす可能性があります。

#### ⑤地金価格の変動

当社は、主要な原材料である金、プラチナ等の地金について、安定的な購買に努めておりますが、急激な地金相場の変動などにより売上総利益率などに影響を受ける可能性があります。

#### ⑥人材の確保及び育成

当社は、優れた人材の確保及び育成を重要な課題とし、積極的な採用活動と社員研修・教育を実施しております。しかし、これらの施策が十分に効果を発揮しない場合、当社の経営成績に悪影響を及ぼす可能性があります。

#### ⑦財務制限条項

当社の借入金の一部については、純資産と営業利益および当期純利益に関する財務制限条項が付されております。業績の悪化等により同条項に抵触した場合、基準金利、利幅の見直し及び期限の利益の喪失について、金融機関から協議を求められる可能性があります。

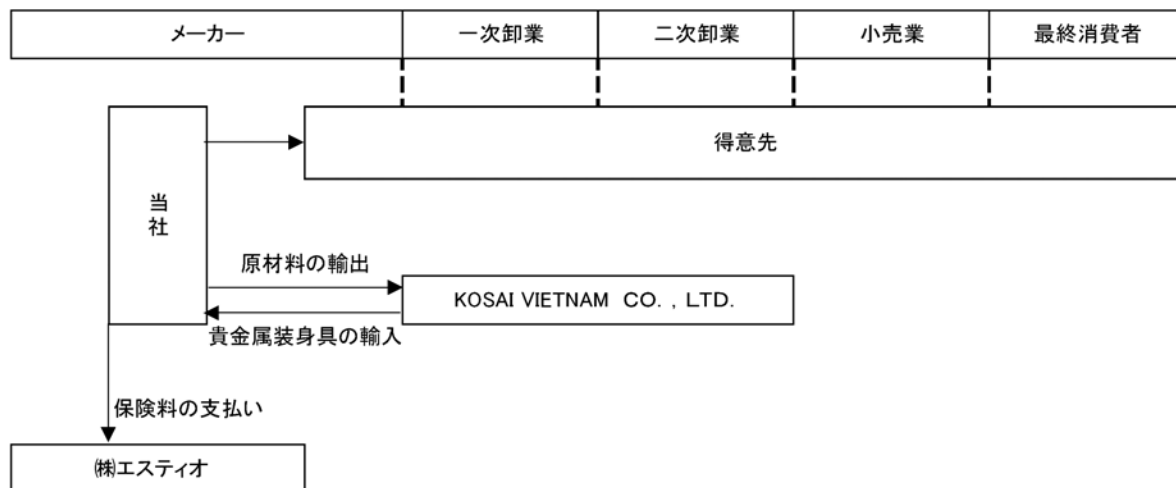
## 2. 企業集団の状況

当社グループ（当社及び当社の関係会社）は、当社（株式会社光彩工芸）及び親会社1社、連結子会社1社により構成されており、宝飾品の製造加工販売及び損害保険・生命保険代理業を主たる事業としております。

当社及び親会社の当該事業にかかる位置付けは、次のとおりであります。

- (1) 当社は、金・プラチナ・宝石等を主要な原材料とした、貴金属装身具の製造加工販売を主たる事業とし、全方位の得意先を対象として製品・商品の提供をしております。
- (2) 連結子会社1社（KOSAI VIETNAM, LTD.）は、貴金属装身具の製造加工を行っております。
- (3) 親会社1社（株式会社エステオ）は、損害保険・生命保険代理業を主たる事業としております。

なお、当社は「ジュエリー事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。以上のことについて図示すると次のとおりであります。



### 3. 経営方針

#### (1) 会社の経営の基本方針

M i s s i o n

“Q u a l i t y × Q u a l i a”

最高の品質 (Q u a l i t y) により、顧客に安心と信頼を、  
豊穡な質感 (Q u a l i a) により、所有者に歓びと感動を、贈ります

I d e n t i t y

私たちは“ストーリージュエラー”です。  
お客様の大切な物語を、ひとつひとつ紡ぎとり、  
ジュエリーを通じて結晶化します。

#### (2) 目標とする経営指標

株主価値重視と効率的経営の観点から、自己資本当期純利益率、総資産経常利益率の向上に努めております。また、特に営業活動によるキャッシュ・フローを意識し、健全な経営状態を継続してまいります。

#### (3) 中長期的な会社の経営戦略

当社では、経済のグローバル化がより進行し、企業の社会的責任が重視される現代、国境を越えて顧客の満足度を高め、豊穡な質感・情感を伝えることのできる製品創りを進めると共に、内部統制体制を向上し、社会的信用度をより高めていくことに注力してまいります。

また、生産性向上などへの取り組みを継続し、社員の主体性、リーダーシップなど行動基準の明確化と意識改革を行い、着実に成長を続けてまいります。

#### (4) 会社の対処すべき課題

会社のミッション、アイデンティティに基づき、デフレ環境にあってもお客様に満足していただける、時代に合致した物づくりを行い、あらゆる選択肢を増やすなど生産技術の幅を広げ、既存の枠組みにとらわれない成長分野を開拓していくことが、今後も継続的に取り組むべき経営課題だと考えております。

#### (5) その他、会社の経営上重要な事項

該当事項はありません。



4. 連結財務諸表  
 (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

		当連結会計年度 (平成25年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金		441,204
受取手形及び売掛金		354,596
たな卸資産		650,293
その他		5,074
貸倒引当金		△348
流動資産合計		1,450,820
固定資産		
有形固定資産		
建物		772,751
減価償却累計額		△655,007
建物（純額）		117,744
構築物		35,811
減価償却累計額		△26,757
構築物（純額）		9,054
機械及び装置		433,206
減価償却累計額		△378,472
機械及び装置（純額）		54,733
工具、器具及び備品		258,461
減価償却累計額		△247,928
工具、器具及び備品（純額）		10,533
土地		143,598
リース資産		5,064
減価償却累計額		△620
リース資産（純額）		4,443
建設仮勘定		5,806
有形固定資産合計		345,914
無形固定資産		
ソフトウェア		1,497
電話加入権		1,723
その他		262
無形固定資産合計		3,483
投資その他の資産		
投資有価証券		25,948
その他		82,790
貸倒引当金		△1,056
投資その他の資産合計		107,682
固定資産合計		457,080

(単位：千円)

当連結会計年度  
(平成25年1月31日)

繰延資産	
開業費	11,752
繰延資産合計	11,752
資産合計	1,919,652
負債の部	
流動負債	
支払手形及び買掛金	38,613
短期借入金	230,000
1年内返済予定の長期借入金	30,024
その他	69,363
流動負債合計	368,001
固定負債	
長期借入金	70,742
退職給付引当金	29,380
役員退職慰労引当金	21,475
その他	5,426
固定負債合計	127,023
負債合計	495,024
純資産の部	
株主資本	
資本金	602,150
資本剰余金	509,290
利益剰余金	338,310
自己株式	△29,987
株主資本合計	1,419,763
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	2,335
為替換算調整勘定	2,529
その他の包括利益累計額合計	4,865
純資産合計	1,424,628
負債純資産合計	1,919,652

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	当連結会計年度 (自 平成24年 2月 1日 至 平成25年 1月31日)
売上高	2,320,925
売上原価	1,970,408
売上総利益	350,516
販売費及び一般管理費	355,992
営業損失(△)	△5,476
営業外収益	
受取配当金	676
受取地代家賃	1,822
雑収入	5,144
その他	74
営業外収益合計	7,719
営業外費用	
支払利息	3,353
雑損失	320
営業外費用合計	3,674
経常損失(△)	△1,431
特別利益	
受取補償金	15,815
特別利益合計	15,815
特別損失	
固定資産除却損	233
特別損失合計	233
税金等調整前当期純利益	14,150
法人税、住民税及び事業税	5,366
法人税等合計	5,366
少数株主損益調整前当期純利益	8,783
当期純利益	8,783

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

当連結会計年度  
(自 平成24年2月1日  
至 平成25年1月31日)

少数株主損益調整前当期純利益	8,783
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	835
為替換算調整勘定	2,529
その他の包括利益合計	3,365
包括利益	12,149
(内訳)	
親会社株主に係る包括利益	12,149

## (3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

当連結会計年度  
(自 平成24年 2月 1日  
至 平成25年 1月31日)

株主資本	
資本金	
当期首残高	602,150
当期末残高	602,150
資本剰余金	
当期首残高	509,290
当期末残高	509,290
利益剰余金	
当期首残高	338,896
当期変動額	
剰余金の配当	9,369
当期純利益	8,783
当期変動額合計	18,152
当期末残高	338,310
自己株式	
当期首残高	△29,897
当期末残高	△29,987
株主資本合計	
当期首残高	1,447,653
当期変動額	
剰余金の配当	9,369
当期純利益	8,783
当期変動額合計	18,152
当期末残高	1,419,763
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	
当期首残高	1,499
当期変動額	
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	835
当期変動額合計	835
当期末残高	2,335
為替換算調整勘定	
当期首残高	—
当期変動額	
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	2,529
当期変動額合計	2,529
当期末残高	2,529
その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,499

(単位：千円)

当連結会計年度  
(自 平成24年2月1日  
至 平成25年1月31日)

当期変動額	
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	3,365
当期変動額合計	3,365
当期末残高	4,865
純資産合計	
当期変動額	
剰余金の配当	9,369
当期純利益	8,783
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	3,365
当期変動額合計	21,517
当期末残高	1,424,628

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当連結会計年度 (自 平成24年 2月 1日 至 平成25年 1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前当期純利益	14,150
減価償却費	35,101
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	1,540
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△950
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△6,092
受取利息及び受取配当金	△728
投資有価証券評価損益 (△は益)	228
固定資産除却損	233
支払利息	3,353
為替差損益 (△は益)	235
売上債権の増減額 (△は増加)	45,587
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△97,137
仕入債務の増減額 (△は減少)	7,995
未払債務の増減額 (△は減少)	△24,501
未払又は未収消費税等の増減額	5,654
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	129
その他	△9,011
小計	△24,212
利息及び配当金の受取額	731
利息の支払額	△3,311
法人税等の支払額	△3,542
営業活動によるキャッシュ・フロー	△30,335
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△18,040
有形固定資産の取得による支出	△51,646
収用補償金の受取額	4,745
その他	△10,885
投資活動によるキャッシュ・フロー	△75,826
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△30,024
自己株式の取得による支出	△44
リース債務の返済による支出	4,696
配当金の支払額	△9,369
財務活動によるキャッシュ・フロー	△34,740
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,111
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△137,791
現金及び現金同等物の期首残高	397,440
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	29,297
現金及び現金同等物の期末残高	288,947

(5) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

1. 連結の範囲に関する事項

(1) 連結子会社の数

1社

(2) 連結子会社の名称

KOSAI VIETNAM CO., LTD.

2. 連結子会社の事業年度等に関する事項

当社の連結子会社であるKOSAI VIETNAM CO., LTD. の決算日は12月31日であります。連結財務諸表の作成にあたっては、決算日現在（平成24年12月31日）の財務諸表を使用しております。

ただし、平成25年1月1日から連結決算日（平成25年1月31日）までの期間に発生した重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

3. 会計処理基準に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

①有価証券

時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法によっております。なお、評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法によっております。

時価のないもの

移動平均法による原価法によっております。

②たな卸資産

商品 移動平均法

製品 総平均法

原材料 地金 総平均法

その他 移動平均法

仕掛品 総平均法

貯蔵品 最終仕入原価法

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

①有形固定資産（リース資産を除く）

定率法

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物 8～38年

構築物 10～40年

機械及び装置 9～11年

工具・器具及び備品

2～20年

②無形固定資産（リース資産を除く）

定額法

なお、ソフトウェア（自社使用）につきましては、社内における見込利用可能期間（5年）に基づいております。

③リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

④長期前払費用 均等償却



(3) 重要な引当金の計上基準

①貸倒引当金

債権の貸倒れに備えるため、一般債権につきましては貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権につきましては個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

②退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、自己都合による退職金期末要支給額を計上しております。

③役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支出に備えるため、役員退職慰労金規程に基づく期末要支給額を計上しております。

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

連結キャッシュ・フロー計算書における資金（現金及び現金同等物）は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

(5) その他連結財務諸表作成のための重要な事項

消費税等の会計処理方法

税抜方式を採用しております。

(7) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当連結会計年度の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

(8) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

当事業年度（自 平成24年2月1日 至 平成25年1月31日）

報告セグメントの概要

当社の事業セグメントは、当社の事業単位のうち分離した財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主にリング・ペンダント等のジュエリーアクセサリー工程を取り扱うジュエリー事業部と、イヤリングパーツ・クラスプ等の半製品工程を取り扱うジュエリーパーツ事業部の2つの事業セグメントから構成されております。

しかし、当社の事業セグメントはいずれも貴金属製品として、その経済的特長、製品の製造及び販売方法、対象とする市場及び顧客等は概ね類似するため、これらを集約し「ジュエリー事業」を単一の報告セグメントとしております。

b. 関連情報

当事業年度（自 平成24年2月1日 至 平成25年1月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

「ジュエリー事業」において、ジュエリーアクセサリーやイヤリングパーツ等の半製品を製造・販売しております。当社は、「ジュエリー事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	その他	合計
2,227,488	93,436	2,320,925

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高
石福ジュエリーパーツ 株式会社	301,236

(注) 当社は単一セグメントとしているため、関連するセグメント名は記載を省略しております。

c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

当事業年度（自 平成24年2月1日 至 平成25年1月31日）

該当事項はありません。

d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却額残高に関する情報

当事業年度（自 平成24年2月1日 至 平成25年1月31日）

該当事項はありません。

e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

当事業年度（自 平成24年2月1日 至 平成25年1月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	当連結会計年度 (自 平成24年2月1日 至 平成25年1月31日)
1株当たり純資産額	380.14円
1株当たり当期純利益金額	2.34円

(注) 1. なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当連結会計年度 (平成25年1月31日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額(千円)	1,424,628
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	1,424,628
普通株式の発行済株式数(株)	3,960,000
普通株式の自己株式数(株)	212,391
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	3,747,609

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当連結会計年度 (自 平成24年2月1日 至 平成25年1月31日)
1株当たり当期純利益金額	
当期純利益金額(千円)	8,783
普通株主に帰属しない金額(千円)	—
普通株式に係る当期純利益金額(千円)	8,783
期中平均株式数(株)	3,747,855

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. 個別財務諸表  
(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年1月31日)	当事業年度 (平成25年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	531,657	421,575
受取手形	55,123	24,447
売掛金	344,895	356,207
商品及び製品	119,210	155,730
仕掛品	399,584	421,832
原材料及び貯蔵品	33,467	45,753
前払費用	3,833	3,661
未収消費税等	977	—
その他	19,448	29,932
貸倒引当金	△6,311	△348
流動資産合計	1,501,887	1,458,793
固定資産		
有形固定資産		
建物	744,740	757,485
減価償却累計額	△644,031	△653,799
建物(純額)	100,709	103,685
構築物	30,076	35,811
減価償却累計額	△28,542	△26,757
構築物(純額)	1,533	9,054
機械及び装置	409,587	432,251
減価償却累計額	△367,681	△378,338
機械及び装置(純額)	41,905	53,913
工具、器具及び備品	253,140	257,349
減価償却累計額	△242,847	△247,685
工具、器具及び備品(純額)	10,292	9,663
土地	143,598	143,598
リース資産	—	5,064
減価償却累計額	—	△620
リース資産(純額)	—	4,443
建設仮勘定	22,197	5,806
有形固定資産合計	320,237	330,166
無形固定資産		
ソフトウェア	3,009	1,438
電話加入権	1,723	1,723
その他	—	262
無形固定資産合計	4,732	3,424

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年 1月31日)	当事業年度 (平成25年 1月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	24,560	25,948
関係会社出資金	29,297	54,846
破産更生債権等	1,185	1,056
長期前払費用	215	1,265
差入保証金	600	3,711
保険積立金	55,167	61,854
会員権	10	10
長期未収入金	410	200
その他	12,037	12,037
貸倒引当金	△1,185	△1,056
投資その他の資産合計	122,298	159,874
固定資産合計	447,269	493,464
資産合計	1,949,156	1,952,257
負債の部		
流動負債		
支払手形	7,967	4,662
買掛金	22,650	41,906
短期借入金	230,000	230,000
1年内返済予定の長期借入金	30,024	30,024
リース債務	—	1,063
未払金	41,079	26,634
未払費用	24,161	21,822
未払法人税等	5,043	6,970
前受金	1,048	2,771
預り金	1,905	2,663
その他	11,361	6,975
流動負債合計	375,241	375,494
固定負債		
長期借入金	100,766	70,742
リース債務	—	3,633
繰延税金負債	991	1,543
退職給付引当金	27,840	29,380
役員退職慰労引当金	22,425	21,475
固定負債合計	152,022	126,774
負債合計	527,263	502,269

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年 1 月31日)	当事業年度 (平成25年 1 月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	602,150	602,150
資本剰余金		
資本準備金	509,290	509,290
資本剰余金合計	509,290	509,290
利益剰余金		
利益準備金	36,206	36,206
その他利益剰余金		
別途積立金	265,000	285,000
繰越利益剰余金	37,689	44,994
利益剰余金合計	338,896	366,200
自己株式	△29,942	△29,987
株主資本合計	1,420,393	1,447,653
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,499	2,335
評価・換算差額等合計	1,499	2,335
純資産合計	1,421,892	1,449,988
負債純資産合計	1,949,156	1,952,257

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成23年 2月 1日 至 平成24年 1月 31日)	当事業年度 (自 平成24年 2月 1日 至 平成25年 1月 31日)
売上高		
製品売上高	2,528,722	2,269,324
商品売上高	49,860	50,545
売上高合計	2,578,582	2,319,870
売上原価		
商品期首たな卸高	7,252	7,387
製品期首たな卸高	106,797	111,822
当期商品仕入高	32,801	25,000
当期製品製造原価	2,197,556	2,021,908
合計	2,344,407	2,166,120
他勘定振替高	5,167	33,771
商品期末たな卸高	7,387	3,076
製品期末たな卸高	111,822	152,654
原材料評価損	5,858	△5,858
売上原価合計	2,225,888	1,970,759
売上総利益	352,694	349,110
販売費及び一般管理費	315,634	322,158
営業利益	37,059	26,952
営業外収益		
受取利息	83	52
受取配当金	329	676
受取地代家賃	1,782	1,822
受取賃貸料	—	2,825
助成金収入	580	624
作業くず売却益	—	—
未払配当金除斥益	209	160
雑収入	494	1,983
営業外収益合計	3,480	8,145
営業外費用		
支払利息	2,821	3,353
貸与資産減価償却費	—	5,210
為替差損	1,973	235
雑損失	180	68
営業外費用合計	4,974	8,867
経常利益	35,565	26,229
特別利益		
貸倒引当金戻入額	573	—
受取補償金	—	15,815
固定資産売却益	248	—
特別利益合計	821	15,815

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成23年 2月 1日 至 平成24年 1月 31日)	当事業年度 (自 平成24年 2月 1日 至 平成25年 1月 31日)
特別損失		
固定資産除却損	—	233
投資有価証券評価損	1,857	—
特別損失合計	1,857	233
税引前当期純利益	34,529	41,811
法人税、住民税及び事業税	3,295	5,137
法人税等合計	3,295	5,137
当期純利益	31,234	36,674



## (3) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成23年 2月 1日 至 平成24年 1月31日)	当事業年度 (自 平成24年 2月 1日 至 平成25年 1月31日)
<b>株主資本</b>		
資本金		
当期首残高	602,150	602,150
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	602,150	602,150
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	509,290	509,290
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	509,290	509,290
資本剰余金合計		
当期首残高	509,290	509,290
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	509,290	509,290
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	36,206	36,206
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	36,206	36,206
その他利益剰余金		
別途積立金		
当期首残高	285,000	265,000
当期変動額		
別途積立金の取崩	△20,000	20,000
当期変動額合計	△20,000	20,000
当期末残高	265,000	285,000
繰越利益剰余金		
当期首残高	△3,673	37,689
当期変動額		
剰余金の配当	△9,871	△9,369
別途積立金の取崩	20,000	△20,000
当期純利益	31,234	36,674
当期変動額合計	41,363	7,304
当期末残高	37,689	44,994
利益剰余金合計		
当期首残高	317,533	338,896
当期変動額		
剰余金の配当	△9,871	△9,369
別途積立金の取崩	—	—
当期純利益	31,234	36,674
当期変動額合計	21,363	27,304
当期末残高	338,896	366,200

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成23年 2月 1日 至 平成24年 1月31日)	当事業年度 (自 平成24年 2月 1日 至 平成25年 1月31日)
<b>自己株式</b>		
当期首残高	△3,260	△29,942
<b>当期変動額</b>		
自己株式の取得	△26,682	△44
当期変動額合計	△26,682	△44
当期末残高	△29,942	△29,987
<b>株主資本合計</b>		
当期首残高	1,425,712	1,420,393
<b>当期変動額</b>		
剰余金の配当	△9,871	△9,369
当期純利益	31,234	36,674
自己株式の取得	△26,682	△44
当期変動額合計	△5,319	27,260
当期末残高	1,420,393	1,447,653
<b>評価・換算差額等</b>		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	1,659	1,499
<b>当期変動額</b>		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△159	835
当期変動額合計	△159	835
当期末残高	1,499	2,335
<b>評価・換算差額等合計</b>		
当期首残高	1,659	1,499
<b>当期変動額</b>		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△159	835
当期変動額合計	△159	835
当期末残高	1,499	2,335
<b>純資産合計</b>		
当期首残高	1,427,371	1,421,892
<b>当期変動額</b>		
剰余金の配当	△9,871	△9,369
当期純利益	31,234	36,674
自己株式の取得	△26,682	△44
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△159	835
当期変動額合計	△5,478	28,095
当期末残高	1,421,892	1,449,987